

廃棄食品リサイクル工場 建屋内消臭

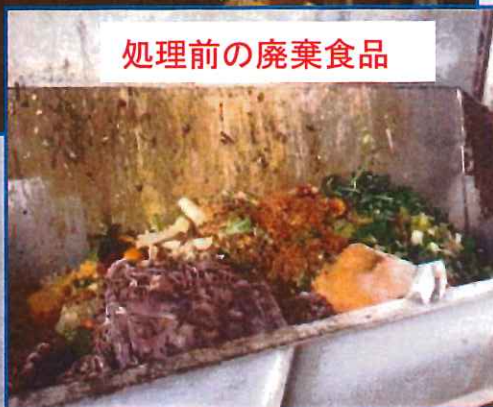
天井に取り付けた噴霧ノズルから10分間隔で10秒間

pH12,0に希釈したイオン水を空中噴霧。

アルカリイオン電解水噴霧風景



処理前の廃棄食品



施設概要

廃棄食料品とお米のもみ殻を混合させ、
発酵堆肥を製造している工場。

導入動機

発酵時に熱を持つため換気が必要だが風向きによって住宅街に腐敗臭が漂ってしまい苦情が度々入っていた。
発酵に影響を与えず、作業者の人体に害もなく、建屋の建材に錆や腐食の懸念がない「消臭方法」を模索も打開策が無かった。

効果

強烈な臭気によりデジタル臭気計で計測すると「∞」(無限大)を示すほどであった建屋内の臭気が「50」程度で収まるようになった。
イオン水の噴霧装置を稼働させて以降の、近隣住民からの苦情は1件も発生していない。